

6がつ 園だより

令和3年6月1日
南流山幼稚園

もうひとりの自分をいつも心の中に

外遊びで擦り傷2カ所の男の子。元気に担任へ報告。「泣かなかったの？すごいね」というと「3歳だから泣かないよ」と返してきた。そしてその後にもう一言「泣くのはママに怒られた時だけ」と得意げに話していた。いいですね、最高ですね、思わず微笑ましい気持ちになります。担任は子どもたちから毎日たくさん話を聞き、タイミングを図って褒めています。幼稚園教育のプロ意識を高くもっています。でも親子の日常生活での心身の磨きあいには到底かないません。親というのは本当にありがたく尊い存在ですね。そんな親子が互いに尊敬しあって人生を歩んでいけるようにと願わずにはられません。

親として子育てのまずさをちょっぴり感じることもあるでしょう。この謙虚な姿勢はとても大事なことです。だれかに我が子の心配な点をちょっといわれただけで、感情的になってしまうこともあるのが人間です。そこを踏まえて、ちょっとかしい親になりましょう。我が子が泣いても、笑っても、心がぶれない知性あふれる親御さんであってほしいと思います。

この間、こんなことがありました。外遊びで、ひとりの園児が怪我をしました。その後、幼稚園に保護者がいらっしゃって「ご心配をおかけしました、今後とも遠慮せず何でも指導してください。」という言葉。あったかい言葉でした。子どもの怪我は私達職員の心を一番へこませます。でもこの時はへこんでいた気持ちがぐーんと明るくなりました。

かしい子育てとは、「これでいいのか、もっと考えなければいけないのか」と吟味できる自分がいるということだと私は考えます。もうひとりの自分を大切にしたいと思います。我が子が良いことをした時に素直にほめることができているですか。我が子がわがままな時に、だめなことはだめと言い切れていますか。子どもがやるべきこと、例えば「自分の持ち物は自分で持つなど」妥協せずにやらせていますか。保護者の皆様も「もうひとりの自分」という考え方があるということを知っていただけたら、とてもうれしく思います。

下の写真をご覧ください。年中・年長さん一人ひとりへ幼稚園からのプレゼントです。年中さんにはトマト、年長さんにはピーマンです。命の輝きについて植物を通して、園児の皆さんに味わってほしいという気持ちが込められています。

最後に米作りも始めました。

園長

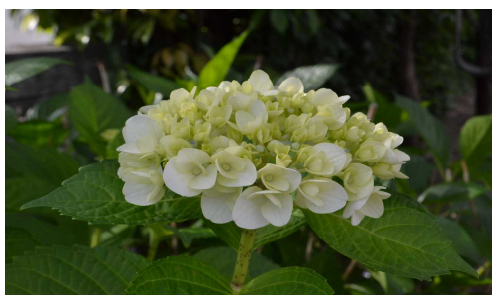


*臨床心理士さんが定期的に巡回相談に来ています。お子様のことで相談したい事があれば、遠慮無く担任までご相談ください。

6月の主な行事予定			
1・火	衣替え	17・木	個別面談（午前保育）
2・水	防犯訓練	18・金	個別面談（午前保育）
4・金	虫歯予防デー	21・月	個別面談（午前保育）
15・火	県民の日（休園）	22・火	個別面談（午前保育）



（今まで、ありがとう、パンジー）



（これからですね、アジサイ）

7月の主な行事予定			
2・金	おぼけ大会	19・月	午前保育開始
7・水	七夕の会	21・水	第1学期終業式
8・木	笹燃やし		



